

平成30年度

年 報

(平成29年度事業内容)



国民健康保険山城病院組合
介護老人保健施設 やましろ

平成31年3月

平成30年度年報（29年度事業内容）

【目次】

① 施設基本理念・施設運営方針	P 1
② 施設沿革	P 2
③ 組織・体制	P 3
④ 施設概要（含フロアガイド・アクセス・料金）	P 4
⑤ 事業概要	P 7
・入所		
・短期入所療養介護		
・通所リハビリテーション		
⑥ 部門紹介	P 8
⑦ 委員会活動状況	P 15
⑧ 平成29年度主要行事	P 17
⑨ 第三者評価結果	P 18
⑩ 平成29年度施設満足度調査	P 25
⑪ 平成29年度 各種データ	P 31
・【月別】入所者数、短期入所者数、通りハ利用者数（平成29年・28年）		
・入所・短期利用者居住地別実人数（平成29年・28年）		
・入所・短期利用者居住地別延べ人数（平成29年・28年）		
・入所者入所前居所・退所後居所（平成29年・28年）		
・入所介護サービス費実績一覧（平成29年度）		
・在宅復帰率（平成29年・28年）		
・入所稼働率（平成29年・28年）		
・入所者平均要介護度（平成29年・28年）		
・介護福祉士割合（平成29年・28年）		
⑫ 平成29年度決算状況	P 44
⑬ 歴代施設長、歴代副施設長、歴代事務長	P 45

施設基本理念

1. 利用者本位の自立支援
個々人の意思を尊重した利用者本位の質の高いサービス提供を通じ、高齢者の自立を支援する。
2. 地域密着型
地域に根ざした中核の施設として、利用者に必要な介護サービスを提供する。

施設運営方針

1. 当施設では、利用者の有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、施設サービス計画に基づいて、医学的管理の下における機能訓練、看護、介護その他日常的に必要とされる医療並びに日常生活上の世話をを行い、居宅における生活への復帰を目指す。
2. 当施設では、介護老人保健施設が地域の中核施設となるべく、居宅介護支援事業者、その他保健医療福祉サービス提供者及び関係市町村と綿密な連携をはかり、利用者が地域において統合的サービス提供を受けることができるよう努める。
3. 当施設では、明るく家庭的な雰囲気を重視し、利用者が「にこやか」で「個性豊かに」過ごすことができるようサービス提供に努める。
4. サービス提供にあたっては、懇切丁寧を旨とし、入所者又はその家族に対して療養上必要な事項について、理解しやすいように指導又は説明を行うとともに利用者の同意を得て実施するよう努める。

施設沿革

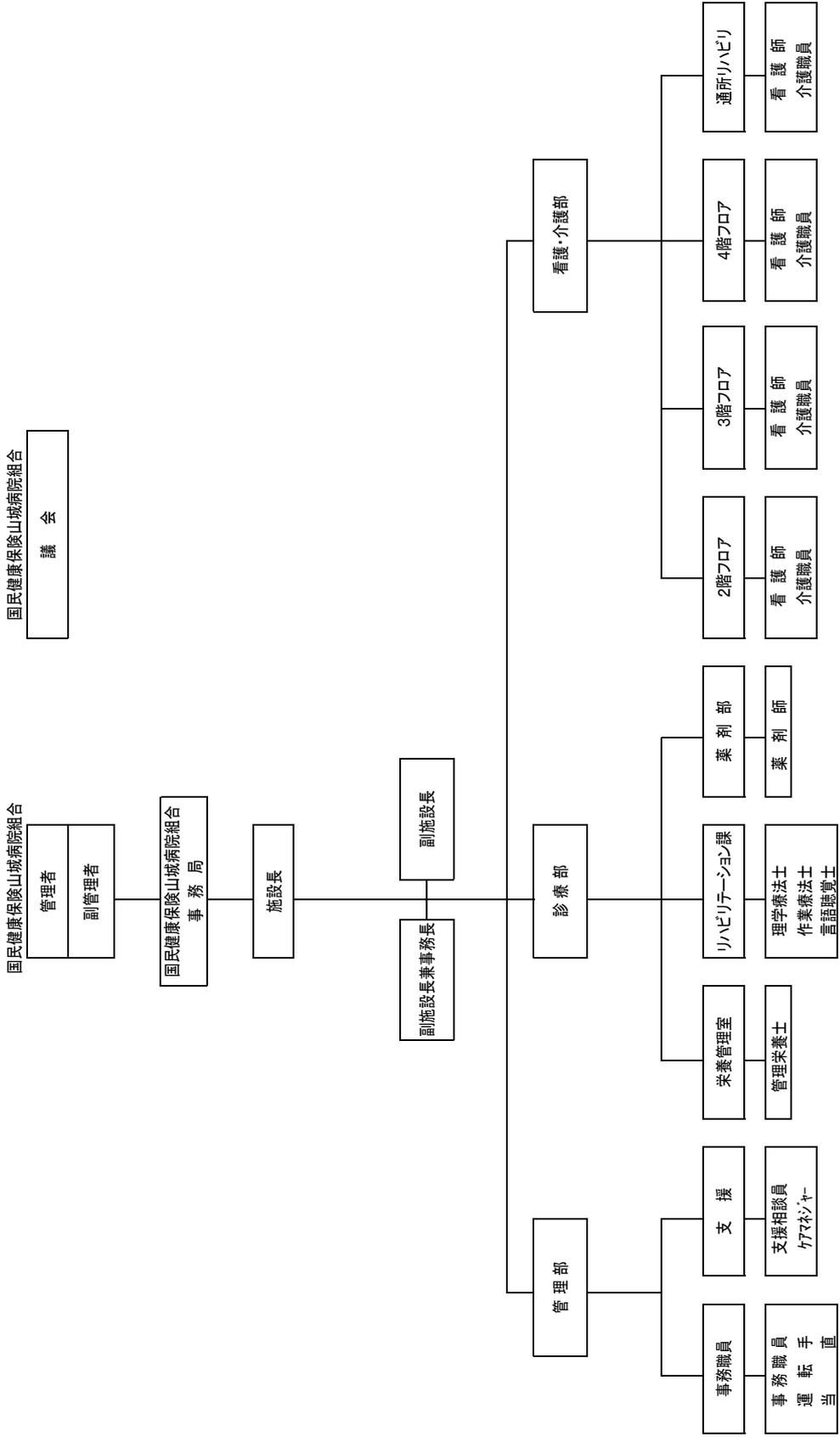
平成18年	1月	介護老人保健施設やましろ起工
平成19年	3月	介護老人保健施設やましろ竣工 京都府より開設許可 岩城雅美施設長就任
平成19年	4月	介護老人保健施設やましろ オープン
平成24年	12月	岩城雅美施設長退任
平成25年	1月	赤坂裕三施設長就任
平成26年	12月	介護サービス第三者評価 受診
平成28年	10月	きょうと福祉人材育成認証事業所に認定
平成29年	12月	介護サービス第三者評価 受診



平成19年3月 竣工式 テープカット

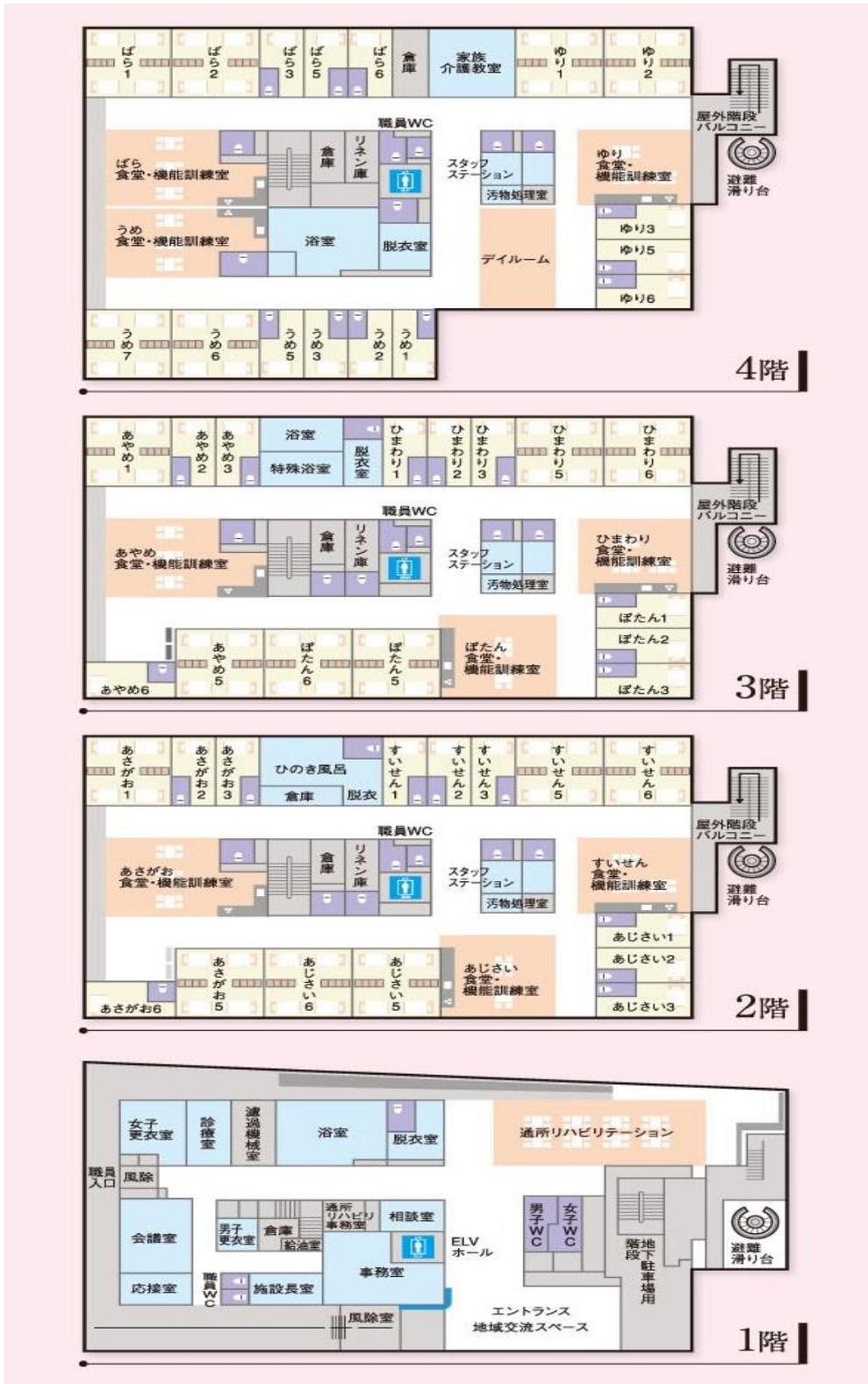
平成29年度

介護老人保健施設やましろ 組織図

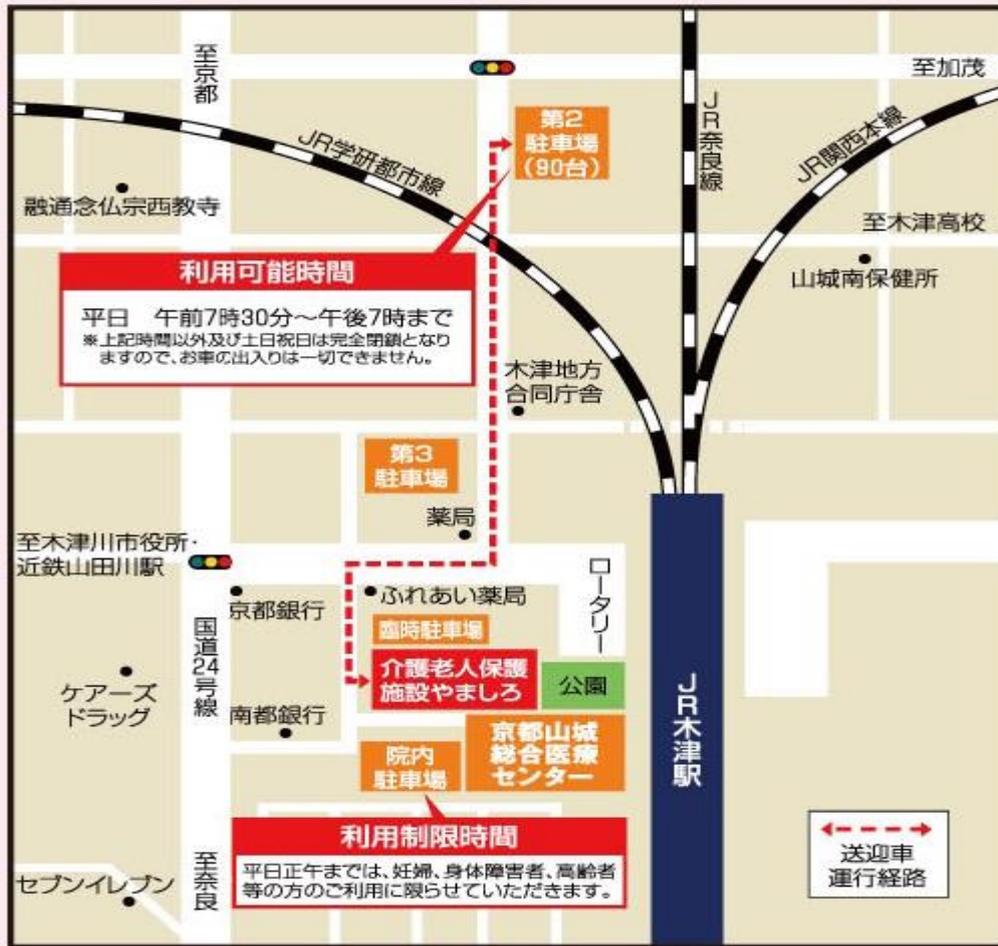


施設概要

フロアガイド



アクセス



交通案内

■ JR木津駅から徒歩1分

JR	<ul style="list-style-type: none">● JR奈良線 みやこ路快速で京都→木津36分● JR大和路線 大和路快速で大阪→木津59分● JR大和路線 大和路快速で奈良→木津8分
近鉄	<ul style="list-style-type: none">● 近鉄京都線 急行で京都→新祝園33分● JR学研都市線のりかえ祝園→木津7分
バス	<ul style="list-style-type: none">● 近鉄山田川駅から奈良交通バス約10分● JR木津駅下車 徒歩1分

平成29年度入所費用概算（31日分）

多床室（4人部屋）

要介護度	入所費用概算	
	介護保険1割負担	介護保険2割負担
要介護1	94,000円	121,000円
要介護2	95,500円	124,000円
要介護3	97,500円	128,000円
要介護4	99,000円	131,000円
要介護5	100,500円	134,500円

※1割負担、2割負担は収入等によって定まります。

個室

要介護度	入所費用概算			
	組合内(木津川市、和東町、笠置町、南山城村)		組合外	
	介護保険1割負担	介護保険2割負担	介護保険1割負担	介護保険2割負担
要介護1	181,000円	206,000円	214,500円	239,500円
要介護2	182,500円	209,000円	216,000円	242,500円
要介護3	184,500円	213,000円	218,000円	246,000円
要介護4	186,000円	216,000円	219,500円	249,500円
要介護5	188,000円	219,500円	221,000円	253,000円

※各種加算やその他必要に応じて別途料金がかかる場合があります。

※低所得者については、市町村に申請し対象と認められた場合、食費・居住費が軽減されます。

事業概要

「ろうけん＝介護老人保健施設」は、介護を必要とする高齢者の自立を支援し、家庭への復帰を目指すために、医師による医学的管理の下、看護・介護といったケアはもとより、理学療法士や作業療法士等によるリハビリテーション、また、栄養管理・食事・入浴などの日常サービスまで併せて提供する施設です。利用者様お一人おひとりの状態や目標に合わせたケアサービスを、医師をはじめとする専門スタッフがを行い、夜間でも安心できる体制を整えています。

●入所

要介護1～5の方で、病状が安定しており、入院や治療の必要のない方に入所していただき、食事、入浴、リハビリテーション、レクリエーションなどのサービスを提供し、楽しみながら日常生活での自立を目指していただきます。

利用者様お一人おひとりの状況に応じてきめ細やかな評価を行い、ケアプランを作成し、サービスの提供を行っております。また、季節に応じたレクリエーションや、行事食、お誕生日会など、入所者の方に楽しんで生活していただけるよう様々なイベントを企画しております。

●短期入所療養介護・介護予防短期入所療養介護（ショートステイ）

ご家庭で生活されている要支援1・2、要介護1～5の方で、ご家族の病気、冠婚葬祭、介護疲れ等の事情により、一時的に家庭での介護が出来ない場合に、短期間入所していただくサービスです。木津川市・相楽郡にお住まいの方は、入退所時の送迎もさせていただきます。

●通所リハビリテーション・介護予防通所リハビリテーション（デイケア）

ご家庭で生活されている要支援1・2、要介護1～5の方に、施設に通っていただき、健康チェックを受け、リハビリテーション、食事、レクリエーション等を楽しんでいただく、日帰りサービスです。木津川市・相楽郡にお住まいの方は送迎もさせていただきます。



レクリエーションの様子

部門紹介

- 栄養管理室 ※平成29年4月1日現在
管理栄養士 1名（常勤）

1. 入所、短期入所、通所に係る給食業務

当施設は温冷配膳車による適時適温給食を実施しており、年1回の嗜好調査や日々の食事の様子を観察し、利用者様の好みや意見を反映し、満足していただけるような食事を提供できるよう努めています。

また、平成29年度メニューではお正月や節分など年16回の行事食、年2回のにぎり寿司、月1回のご当地メニュー（日本味めぐり）、月1回のおやつ作りなど利用者様に食べることを楽しんで頂けるよう様々なイベントを企画し実施しました。

4月には開設10周年を記念して紅白まんじゅうを提供し、利用者様と一緒にお祝いしました。



開設10周年記念 紅白まんじゅう

2. 入所に係る給食業務

上記1. に加え朝食における主食（パン又は米飯）の選択制を実施しています。

さらに、療養食については、医師の指示に基づき糖尿病食・心臓病食・高血圧食・腎臓病食・貧血食を、手指機能・咀嚼機能・嚥下機能が低下された方にはきざみ食、ミキサー食、トロミ付き食を利用者様お一人おひとりに合わせて提供しています。

また、栄養管理業務においては、全ての入所者様に対し、栄養ケア・マネジメントを実施し、身体状況・栄養状態・食事摂取量などを把握し、改善すべき点がある方には栄養補助食品の提供や食事形態・食事量変更などを他職種で相談し改善を目指しています。

食事が少ない方には、できるだけ食べて頂けるよう嗜好に合わせた食事を提供し、また、嚥下機能が低下している方には、言語聴覚士と連携しその方に合わせた食事内容を提供しています。

また、他職種で月1回会議を行い誤嚥予防や経口摂取維持ができるように個人に合った食事内容を考えています。



敬老のお祝い膳（普通食・嚥下食）

3. 衛生管理について

平成29年度においても大量調理マニュアルに従い、毎日の自主点検（冷蔵庫温度の確認等）の他、給食業務委託業者が行う毎月1回の食品衛生に係る点検（厨房機器が衛生的に取り扱えているか、食材の保管状況等）、衛生講習会（季節ごとの起こりやすい食中毒について、労働災害について、衛生自主管理マニュアルの読み合わせ等）を実施しました。

4. 今後の展望と課題

日本味めぐりや行事食は大変好評で、通常より食欲が増す方もおられます。今後も食事を楽しみながら栄養を摂って頂けるような食事作りを考えていきたいと思えます。また、利用者様お一人おひとりに合った食事内容を提供し、低栄養の予防・ADLの向上へつながるよう努力してまいります。

平成29年度おやつ会メニュー

	通所	2 F	3 F	4 F
4月	お好み焼き（火）	桜餅	プリンアラモード	フルーチェ
5月	ホットケーキ（水）	たこ焼き	ベビーカステラ	お好み焼き
6月	プリンアラモード（木）	プリンアラモード	フルーチェ	生どら焼き
7月	クリーム抹茶（金）	ソフトクリーム	ソフトクリーム	ソフトクリーム
8月	クリーム抹茶（火）	夏祭り	夏祭り	夏祭り
9月	プリンアラモード（水）	白玉ぜんざい	白玉ぜんざい	白玉ぜんざい
10月	生どら焼き（水）	ホットケーキスタッドサンド	ホットケーキスタッドサンド	ホットケーキスタッドサンド
11月	たこ焼き（木）	たこ焼き	たこ焼き	たこ焼き
12月	ホットケーキ（金）	ケーキ作り	ケーキ作り	ケーキ作り
1月	たこ焼き（月）	甘酒・えびせんべい・ハッピーターン	甘酒・えびせんべい・ハッピーターン	甘酒・えびせんべい・ハッピーターン
2月	ホットケーキ（火）	お好み焼き	お好み焼き	お好み焼き
3月	プリンアラモード（水）	桜もち	桜もち	桜もち

平成29年度日本味めぐり・行事食メニュー

	月	日本味めぐり	行事食
春	4月	宮崎県 チキン南蛮	春の味覚メニュー（筍ご飯）
	5月	宮城県 油麩井	端午の節句（ちらし寿司）
夏	6月	大分県 鶏飯・とり天	あじさい弁当
	7月	愛知県 味噌カツ	七夕そうめん 土用の丑（ひつまぶし）
	8月	福井県 越前そば	夏野菜メニュー（松花堂弁当）
秋	9月	兵庫県 穴子天井	敬老のお祝い膳
	10月	岡山県 蒜山（ひるぜん）おこわ	秋の味覚メニュー（栗ごはん）
	11月	京都府 丹後ばら寿司	秋の味覚メニュー（芋ごはん）
冬	12月	青森県 せんべい汁	クリスマスメニュー 冬至（南瓜プリン）、年越しそば
	1月	（リクエストメニューに変更）	おせち料理、七草粥
	2月	北海道 味噌ラーメン	節分巻き寿司
春	3月	長崎県 トルコライス	桃の節句（祭り寿司）



日本味めぐり～大分県～とり天・鶏飯



日本味めぐり～北海道～味噌ラーメン

●リハビリテーション課 ※平成29年4月1日現在

理学療法士 3名

言語聴覚士 1名

作業療法士 1名

1. 入所、短期入所、通所に係るリハビリテーション

当施設のリハビリテーションは、入所・短期入所・通所全てにおいて担当制を実施し、お一人おひとりに合わせた訓練を理学療法士・言語聴覚士・作業療法士の専門的な知識と技術をもって行っています。

2. 入所リハビリテーション

入所時のリハビリについては、病院退院後からの入所又は自宅からの入所の方で、短期集中リハビリテーションの対象となる方については入所後3カ月間、週3日以上個別訓練を集中的に行い在宅復帰に向けて積極的に取り組んでいます。また、入所後3カ月以降の方は週2回の個別訓練や集団訓練を行い、体調管理や日常生活動作能力の維持に繋がっています。

在宅復帰については、入所後1週間以内又は退所前1カ月以内に自宅を訪問し、住宅改修のポイントや介助の方法や福祉機器選定の指導を行い、自宅でも安心して生活できる環境作りを提案しています。また、看護師・介護職員・管理栄養士・ケアマネジャーの多職種で定期的に開催するサービス担当者会議やリハビリ栄養カンファレンス等において、支援内容の検討を行っています。

3. 短期入所リハビリテーション

短期入所のご利用の方で、当施設の通所ご利用の方であればその利用日に合わせ個別訓練を実施し、自宅に戻っても安全に生活できるようにサービスを提供しています。

通所をご利用されておらず、介護者の冠婚葬祭等の急用や急病、休息等で一時的なご利用をされる方については短期入所中の個別訓練は実施しておりませんが、入所されている方と一緒に集団リハビリテーションの実施を行っています。

4. 通所リハビリテーション

要介護認定・要支援認定を受けておられる方に定期的に通って頂き、個別訓練や自主トレーニングの指導等を行い、自宅での生活が長く継続できるように身体機能の維持や改善を目標に実施しています。また、新しくご利用になられる方は、利用開始から1カ月以内に自宅を訪問し、日常生活や生活環境を把握し訓練の内容に生かすようにしており、ご相談があれば住宅改修の助言も行っています。

5. 今後の展望と課題

年齢を重ねるごとに急性期・回復期を経た後の機能的な大きな改善は難しいですが、残された能力を生かすことでその後の生活能力を向上・改善させることは十分可能です。そのためには老健施設のリハビリとしての役割を理解し、他職種協働での取り組みを重視するとともに、地域に貢献できるリハビリを提供できるよう努めていきたいと考えています。



●看護・介護部 ※平成29年4月1日現在

看護師	13名
介護職員	52名

【平成29年度看護・介護部目標】

1. 利用者の身体面・精神面の変化に気付き、個々人に応じたケアを行う
2. 多職種で協働してケアを行う（定期的なミニカンファレンスの開催）
3. スタッフが元気で過ごせる職場づくりを目指す

1. 老健やましろの看護師

当施設における看護師は施設長である医師と連携し、入所者の方の服薬管理や体調管理、医学的なケアの提供を行っています。介護職員と共に夜勤も行うことで、利用者様の少しの体調変化にも気付けるよう対応しています。病院での診察が必要な場合は隣接する京都山城総合医療センターを受診し、スムーズな医療・介護の連携が図れるよう努めています。

【平成29年度看護師目標】

1. 利用者との日常の関わりを大切にし、身体面精神面の健康を支援していく。
2. 多職種間の連携を良くし、利用者の異常事態には早急にカンファレンスを開催し協働してケアを行う。
3. 個々の体調管理に努め、スタッフ間で気遣い思いやりの心を持って業務にあたる。

2. 老健やましろの介護職員

当施設の介護職員は利用者の方の日常生活の介助、移動・食事・入浴・排泄などの身体的な介助を行い、ケアマネジャーが他職種と共同して作成する一人ひとりに合わせた施設サービス計画書に沿って、医師・看護師・理学療法士・言語聴覚士・作業療法士・管理栄養士・ケアマネジャー・支援相談員と連携し、利用者の方の生活をサポートしています。

平成27年度より設置した介護福祉士資格取得に向けた勉強会や受験費用の助成等の支援制度の成果により平成29年度においても2名が合格、介護福祉士として日々の業務に携わっています。これにより介護福祉士資格所有者は全体の61.0%となりました。

また、年間を通して様々なレクリエーションを企画し、利用者様に楽しんでいただいております。平成29年度は、毎年好評をいただいている夏祭りについても老健開設10周年を記念し、これまでの老健のあゆみの写真展を併せて行うなど、いつもより盛大なものとなりました。ご家族様にも大勢ご参加いただき、大変楽しく、にぎやかなひとときを過ごすことができました。

【平成29年度フロア目標】

2F

1. 毎週1回カンファレンスを開催する
2. フロアで決めたことを統一して行う（決定したことを明確に提示する）

3F

1. 常に声掛け、寄り添い、思いやりのあるケアを行う
2. 多職種と協働し、利用者のADL向上を図る
3. チームワークを大切に、元気で明るいフロアを目指す

4F

1. 安全かつ丁寧な介護を心掛ける
認知症の人への対応の心得の実践
* 3つの「ない」【驚かせない・急がせない・自尊心を傷つけない】
* プラスワンとして【否定しない】
2. モニタリング形式を用いて、他職種が集まれる範囲で協働して利用者の状態把握に努める
3. 利用者と笑顔でタッチあいさつを行う

通所リハビリ

1. 利用者様と信頼関係を築ける雰囲気づくりに努める
2. 利用者様が安全に安心して過ごせる環境づくりに努める

3. 今後の展望と課題

やりがいのある職場づくりを目指し、平成27度に創設した介護福祉士資格取得に向けた勉強会と受験費用の助成制度の実施に加え、介護に必要な知識を習得・グレードアップするため、様々な内容の施設勉強会、各種研修への積極的参加を奨励しています。

平成29年度は、認知症の利用者様への理解を深め、より良いケアにつなげることができるよう、認知症の施設勉強会を複数回開催しました。

平成30年度の介護報酬改定では、老健が『在宅復帰、在宅療養支援の為に地域拠点となる施設』であることが明確化されました。その老健としての役割を果たしていけるよう、取り組んでいきたいと考えています。

委員会活動状況

委員会名	開催頻度（原則）	活動内容等
虐待防止委員会	月に1回	外部より監察員2名に参加していただき、事故報告等の中から、虐待につながるおそれのある案件等があれば内容の検証を行う。年に1回、高齢者虐待防止のための職員研修を企画・開催する。
事故防止安全対策委員会	月に1回	利用者様が、安心・安全に生活を送り、生活の質の向上を図れるよう、事故・ヒヤリハットの内容を分析、原因の検証を行い、改善策を検討し、事故の再発防止を図る。年に2回、事故防止のための職員研修を企画・開催する。
感染防止委員会	月に1回	施設内の感染症及び食中毒等の予防及びまん延の防止のための対策を検討し、職員への周知を行う。年に2回、感染防止のための職員研修を企画・開催する。
人材育成委員会	月に1回	職員の質の向上を図り、その成長を支えるために、施設の人材育成制度全般のフォロー・企画等を行う。新人職員業務チェックシートを利用しての新人教育を行う、また、施設内研修会の企画・開催や、外部研修参加者の推薦等を行う。
業務改善委員会	月に1回	職員が安全に働きやすい職場を目指し、利用者様へ質の高いサービスを提供するため、業務内容の見直しを行い、業務の統一を図るとともに、職員が働きやすい環境を考える。

サービス向上委員会	月に1回	利用者様に質の高いサービスを提供するため、施設生活に関するアンケート（入所後3ヶ月目の入所者を対象）、施設満足度調査（入所者全員を対象に年に1回）を行い、集計・検証する。また、苦情等の内容を検証し、サービスの向上に努める。
レクリエーション委員会	月に1回	レクリエーションを通じて、利用者様とスタッフとの間でコミュニケーションを図り、利用者様が楽しく充実した生活を送ることができるよう、年間行事の企画・開催する。季節に応じたフロアの雰囲気作りに努める。
排泄委員会	月に1回	利用者様の尊厳やプライバシーを守り、個別ケアを通して快適な生活と自立支援、生活の質の向上を目指すために、各フロアでの排泄に関する問題点を挙げ、個々の利用者様に合ったオムツ類の選定や、排泄方法、介助方法等を検討する。
栄養給食委員会	2ヶ月に1回	食事を通じて利用者様の生活の質の維持・向上を支援し、利用者様が安心・満足して頂ける食事サービスを提供するため、個々の利用者様のニーズに合う食事内容や飲み物、栄養補助食品等の検討を行う。また、おやつ会、行事食などを企画し、提供する。

平成29年度 主要行事

日程	内容	フロア
4月10・11・12日	お花見（桜見学 木津川市中央体育館周辺）	2階
4月18日	コーラス（スイートポテト）	3階
4月27日	園児訪問（愛光こども園）	2階
5月11日	フラダンス	4階
5月16日	人形劇（たらふくまんま）	4階
5月25日	園児訪問（愛光こども園）	3階
6月19・20・21・23日	お花見（あじさい見学 恭仁京跡）	3階
6月20日	手品（マジック若葉）	2階
6月22日	園児訪問（愛光こども園）	通所リハ
7月20日	園児訪問（愛光こども園）	4階
8月6日	老健やましろ10周年夏祭り	2・3・4階
8月24日	園児訪問（愛光こども園）	2階
9月8日	園児訪問（木津保育園）	3階
9月17日	敬老会	2・4階
9月18日	敬老会	3階
9月21日	園児訪問（愛光こども園）	4階
9月22日	フラダンス（フリーズア木津）	2階
10月12日	園児訪問（愛光こども園）	2階
10月21日	布団御輿見学	4階
10月24・25・27日	お花見（コスモス見学 恭仁京）	4階
11月9日	園児訪問（愛光こども園）	通所リハ
11月14・15・16・17日	にぎり寿司バイキング	2・3・4・通所リハ
11月16日	手品（マジック若葉）	4階
12月6日	大正琴（わかさ会）	通所リハ
12月24日	クリスマス会	2・4階
12月25日	クリスマス会	3階
1月7日	新春 初笑い大会	4階
2月3日	節分	2・3・4階
3月3日	ひな祭り	2階
3月4日	ひな祭り	3・4階
3月26・27・28・29日	にぎり寿司バイキング	2・3・4・通所リハ
3月27・28・29日	お花見（桜見学 木津川市中央体育館周辺）	4階

平成29年度 第三者評価受診結果

介護サービス第三者評価事業

様式7

アドバイス・レポート

平成29年12月28日

平成29年11月16日付けで第三者評価の実施をお申込みいただいた介護老人保健施設やましろ様につきましては、第三者評価結果に基づき、下記のとおりアドバイスをいたしますので、今後の事業所の運営及びサービスの提供に役立ててください。

記

特に良かった点とその理由 (※)	<p>1. 業務レベルにおける課題の設定</p> <ul style="list-style-type: none">・事業計画に基づき、看護・介護部、各フロア、各委員会で年間目標と月間目標を設定し、毎月の確認と半期に1回の評価及び考察をし、課題を明確にされ次年度につなげていました。 <p>2. 多職種協働</p> <ul style="list-style-type: none">・主治医である施設長が全てのサービス担当者会議に参加されることに加え、「主治医からの注意書」を作成され、利用者の注意点や問題点を詳しく各職種に伝えるように努めていました。また、併設して総合病院があることから施設長が受診が必要と判断されたときは速やかに連携が取れる体制にありました。 <p>3. 人権等の尊重</p> <ul style="list-style-type: none">・虐待防止に係る具体策として、独自の異常部位シートを活用することで、全身状態の情報共有が視覚化され、異常があった場合に誰が見ても発見できるように工夫されていました。
特に改善が望まれる点とその理由(※)	<p>1. 事業計画等の策定</p> <ul style="list-style-type: none">・単年度の事業計画は作成されていますが、中長期的な事業計画はありませんでした。 <p>2. 業務マニュアルの作成</p> <ul style="list-style-type: none">・業務マニュアルは見やすいものであり、年1回の見直しや随時の見直しもされていましたが、介護マニュアル以外は見直しの基準がありませんでした。

<p>具体的なアドバイス</p>	<p>1. 事業計画等の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中長期計画の基本となる「経営戦略」の策定を平成30年度までに目指して取り組んでいるとのことですので、「経営戦略」が完成すれば中長期計画も作成されるものと思います。すでに「ケアの質」「サービスの質」について積極的に取り組まれていますので、中長期計画にも具体的に盛り込まれてはいかがでしょうか。 <p>2. 業務マニュアルの作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務マニュアル見直しの基準は、「いつ」「どこで」「誰が」見直すのかを明記することにより、担当が変わっても基準に基づき組織的に漏れなく取り組めるものとなります。全体としてマニュアルの見直し基準を定めてはいかがでしょうか。 <p>3. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の持つ機能や技術、知識などを施設の中だけで活かすのではなく、地域住民に還元していけば地域住民との関係はさらに深まり、災害等で有機的な連携に繋がっていくのではないのでしょうか。
------------------	--

※それぞれ内容を3点程度に絞って掲載しています。評価項目毎のコメントを「評価結果対比シート」に記載しています。

(様式6)

※平成25年4月1日以降に支援機構への受診申込分から適用

評価結果対比シート

事業所番号	2653580015
事業所名	介護老人保健施設やましろ
受診メインサービス (1種類のみ)	介護老人保健施設
併せて評価を受けたサービス (複数記入可)	短期入所療養介護 介護予防短期入所療養介護
訪問調査実施日	平成29年12月13日
評価機関名	一般社団法人京都府介護福祉士会

大項目	中項目	小項目	通番	評価項目	評価結果	
					自己評価	第三者評価
I 介護サービスの基本方針と組織						
(1) 組織の理念・運営方針						
	理念の周知と実践	1	組織の理念及び運営方針を明確化・周知している。また、法人の経営責任者（運営管理者含む）及び事業所の職員全員が、理念及び運営方針に沿ったサービスの提供を実践している。	A	A	
	組織体制	2	経営責任者（運営管理者含む）は、公正・適切なプロセスで意志決定を行い、組織としての透明性の確保を図っている。	A	A	
	(評価機関コメント)		1. 基本理念は玄関や各フロアの目に付くところに、大きな文字で複数掲示されていました。また、職員の名札の裏にも記載され、毎日の申し送り時や毎月の各種会議でも理念の唱和が行われていました。 2. 法人会議として年2回の定例会や毎月1回の連携会議があるほか、毎月の施設内各種会議、各種委員会とその会議の役割が委員会編成表に明示されていました。また、職務分掌規程があり、各職種ごとに職務権限を明確に定められていました。			
(2) 計画の策定						
	事業計画等の策定	3	組織として介護サービスの向上に向けた計画を策定するとともに着実に実行している。また計画策定には多角的な視点から課題を把握している。	B	B	
	業務レベルにおける課題の設定	4	各業務レベルにおいて課題が設定され、各部門全体が課題の達成に取り組んでいる。	A	A	
	(評価機関コメント)		3. 単年度の事業計画は作成されていますが、中長期的な事業計画はありませんでした。しかし、中長期計画の基本となる「経営戦略」の策定を平成30年度までに目指していました。 4. 事業計画に基づき、看護・介護部、各フロア、各委員会ごとに年間目標と月間目標を設定し、毎月の確認と半期に1回の評価及び考察をし、課題を明確にされ次年度につなげていました。			
(3) 管理者等の責任とリーダーシップ						
	法令遵守の取り組み	5	遵守すべき法令等を正しく理解するための取り組みを行っている。	A	A	
	管理者等によるリーダーシップの発揮	6	経営責任者又は運営管理者は、自らの役割と責任を職員に対して表明し、事業運営をリードしている。	A	A	
	管理者等による状況把握	7	経営責任者又は運営管理者は、事業の実施状況等を把握し、いつでも職員に対して具体的な指示を行うことができる。	A	A	

	(評価機関コメント)	<p>5. 関係法令のリスト化は、ホームページのアドレスも記載しており、各職員はインターネットでの閲覧もすぐにできる体制となっていました。</p> <p>6. 管理職事務分掌に役割を明記していました。また、年1回の個人面談を行っており、その際に使用する個人評価表にて上司への要望・意見を記載する欄があり、それによって意見を聞く機会と管理職を評価する仕組みがありました。</p> <p>7. 管理者は連絡網を整備し、緊急事態にはすぐに指示を出せる体制となっており、そのフローチャートに従って直ちに連絡を取り指示を仰いだ事例がありました。</p>
--	------------	---

大項目	中項目	小項目	通番	評価項目	評価結果	
					自己評価	第三者評価
II 組織の運営管理						
(1) 人材の確保・育成						
		質の高い人材の確保	8	質の高い介護サービスを提供できる人材の確保のために、必要な人材や人員体制についての管理・整備を行っている。	A	A
		継続的な研修・OJTの実施	9	採用時研修・フォローアップ研修等を実施し、段階的に必要な知識や技能を身につけることができる。また業務を通じて日常的に学ぶことを推進しており、スーパービジョンを行う体制がある。	A	A
		実習生の受け入れ	10	実習生の受け入れに対する基本的な姿勢を明確にし、体制を整備している。	B	B
		(評価機関コメント)		<p>8. 採用においては面接表を使用し、基準点数以上の人を採用する仕組みとなりました。また、資格取得制度も導入され、受験料の補助のほか、勉強会の実施を行うことで、有資格者比率は平成25年は34%でしたが、平成29年は62%と上昇されていました。</p> <p>9. キャリアパスにおいて必要な研修が定められているほか、人材育成委員会で研修の年間計画を立て、毎月の施設内研修が実施されていました。さらに、各フロアでも勉強会が毎月行われていました。</p> <p>10. 中学生の職場体験や医大生の見学に対応されており、窓口となる看護・介護部長は「インターンシップ研修」も受講されていましたが、基本方針、マニュアルが定められていませんでした。</p>		
(2) 労働環境の整備						
		労働環境への配慮	11	質の高い介護サービスを提供することができるよう、職員の労働環境に配慮している。	A	A
		ストレス管理	12	職員の業務上の悩みやストレスを解消するために、具体的な取組みを行い業務の効率を高めている。また、スタッフが充分に休むことができ、心身を休めることができる休憩場所を確保し必要な環境を整備している。	A	A
		(評価機関コメント)		<p>11. 有給休暇消化率や時間外労働については管理部でデータ管理されており、役職者による就業状況や意向の聞き取りを管理部に繋ぐことで、データの分析と状況の把握をされていました。</p> <p>12. 併設病院の臨床心理士によるカウンセリングがあるほか、臨床心理士によるメンタルヘルス勉強会を実施されていました。また、ハラスメントを含めた職員の相談窓口として、「職員相談担当」を定め、職員に周知されていました。</p>		
(3) 地域との交流						
		地域への情報公開	13	事業所の運営理念を地域に対して開示し、広報するとともに、利用者と地域との関わりを大切にしている。	A	A
		地域への貢献	14	事業所が有する機能を地域に還元している。	A	A

(評価機関コメント)	13. 併設病院が発行する「山城病院新聞」の中に「老健コーナー」を常設し、介護老人保健施設の紹介や取り組みの報告をされていました。また、「情報の公表制度」の事業所情報をファイリングし、玄関奥の地域交流スペースに設置することで、いつでも閲覧できるようにされていました。 14. 施設や併設病院が開催する「認知症あんしんサポーター養成講座」に講師として参加されていました。また、「認知症疾患医療連携協議会」や「木津川市認知症高齢者等SOSネットワーク事業連絡会」に参加され、地域の福祉ニーズの把握に努めていました。
------------	--

大項目	中項目	小項目	通番	評価項目	評価結果	
					自己評価	第三者評価
Ⅲ 適切な介護サービスの実施						
(1) 情報提供						
	事業所情報等の提供	15	利用者（希望者含む）に対してサービス選択に必要な情報を提供している。	A	A	
	(評価機関コメント)		15. 施設パンフレットやホームページによる情報提供のほか、併設病院が発行する「山城病院新聞」に「老健コーナー」を設け施設の情報を提供されていました。また初回相談記録を作成し、見学や相談の対応をされていました。			
(2) 利用契約						
	内容・料金の明示と説明	16	介護サービスの利用に際して必要となる内容や料金について、利用者に分かりやすく説明し同意を得ている。	A	A	
	(評価機関コメント)		16. 重要事項説明書と料金表を用いてサービスの内容や料金の説明をし、書面にて同意を得られました。1階玄関奥の地域交流スペースに成年後見制度のパンフレットを設置されていました。			
(3) 個別状況に応じた計画策定						
	アセスメントの実施	17	利用者一人ひとりの心身の状況や生活状況を踏まえたうえでアセスメントを行っている。	A	A	
	利用者・家族の希望尊重	18	個別援助計画等の策定及びサービスの提供内容の決定に際して、利用者及びその家族の希望を尊重している。	A	A	
	専門家等に対する意見照会	19	個別援助計画等の策定に当たり、必要に応じて利用者の主治医・OT/PT・介護支援専門員・他のサービス事業所等に意見を照会している。	A	A	
	個別援助計画等の見直し	20	定期的及び必要に応じて、個別援助計画等の見直しを行っている。	A	A	
	(評価機関コメント)		17. 介護支援専門員が本人、家族と面談しアセスメントを行い、そのアセスメント様式に各関係職種が情報を記入する形で情報収集をされていました。 18. 家族の面会頻度や本人が認知症という理由によりサービス担当者会議に参加されていないことがありましたが、その場合は本人、家族に事前確認することで、希望に沿った個別援助計画を作成されていました。 19. サービス担当者会議には各専門職が参加し、意見を反映した施設サービス計画書を作成されていました。また、主治医である施設長は、サービス担当者会議の参加に加え主治医の注意書（医師の意見）も全利用者に作成されていました。 20. 「ケアマネ業務手続書」に計画見直しの時期を3か月と定め、3か月毎の見直しをされているほか、状態の変化があったときにはその都度見直しをされていました。			

(4) 関係者との連携				
多職種協働	21	利用者のかかっている医師をはじめ、関係機関との間で、連携体制又は支援体制が確保されている。	A	A
(評価機関コメント)	21. 施設長である主治医と絶えず連携を行い、速やかに併設の病院へ受診ができるように情報提供を行っておられました。また、入退所時には近隣の市町村の関係機関とカンファレンスを行うことでスムーズに引継ぎができるよう連携を図っていました。			
(5) サービスの提供				
業務マニュアルの作成	22	事業所業務について、標準的な実施方法（業務マニュアル・手順等）が整備され、職員に活用されている。標準的な実施方法は自立支援につながり、事故防止や安全確保を踏まえたものになっている。	A	B
サービス提供に係る記録と情報の保護	23	利用者の状況及びサービスの提供状況等が適切に記録されており、管理体制が確立している。	A	A
職員間の情報共有	24	利用者の状況等に関する情報をスタッフ間で共有化している。	A	A
利用者の家族等との情報交換	25	事業者はサービスの提供にあたって、利用者の家族等との情報交換を行っている。	A	A
(評価機関コメント)	22. 業務マニュアルは見やすいものであり、年1回の見直しや随時の見直しもされていましたが、介護マニュアル以外は見直しの基準がありませんでした。 23. 電子カルテ・紙カルテによって利用者の記録を管理されていました。「サービス実施記録の情報提供に関する規定」にて書類の保管・保存・廃棄等定め、研修も実施されていました。 24. 電子カルテを用い、各職種が共有できるほか、朝夕の申し送り時に利用者の情報を共有されていました。またフロア会議やミニカンファレンスの開催により職員の意見集約を行い、議事録回覧で全職員に周知されていました。 25. 3か月に1回の定期的な面談に加え、随時電話や面会時に情報交換されていました。			
(6) 衛生管理				
感染症の対策及び予防	26	感染症の対策及び予防に関するマニュアルの作成等により、職員全員が感染症に関する知識をもってサービスの提供を行っている。	A	A
事業所内の衛生管理等	27	施設（事業所）内における物品等の整理・整頓及び衛生管理を行い、効率的かつ安全なサービスの提供を行っている。	A	A
(評価機関コメント)	26. 写真つきの具体的な感染症マニュアルを作成し、すぐに取り出しやすいところに設置されていました。また、保健所主催の外部研修に参加し、伝達研修を行うことで職員への周知をされていました。そのほか、すぐに対応できるように感染症対応グッズの設置、感染症のある利用者にはカルテにマークを付けることで対応されていました。 27. 外部委託の業者による清掃を実施されており、定期的に報告を受けていました。汚物室やトイレはオゾン脱臭機を設置され、施設内の臭気対策に努めていました。			
(7) 危機管理				
事故・緊急時の対応	28	事故や緊急時における対応等を定めたマニュアルがあり、年に1回以上、必要な研修又は訓練が行われている。	A	A
事故の再発防止等	29	発生した事故等に係る報告書や記録を作成し、事故の再発の防止のために活用している。	A	A
災害発生時の対応	30	災害発生時における対応等を定めたマニュアルがあり、年に1回以上、必要な研修又は訓練が行われている。	B	B
(評価機関コメント)	28. マニュアルを作成し、事故防止安全対策委員会主催の研修を年2回実施するほか、各フロア勉強会でも緊急時の対応について研修をされていました。また各フロアのサービスステーションに緊急時対応のフローチャートが掲示され、全職員に周知されていました。 29. 事故・ヒヤリハット報告書は事故の経緯・対応が記載できるもので、事故後直ちに作成して報告し、事故の最終的な対応までを再度作成して報告されていました。 30. 防災マニュアルが作成され、併設病院との合同訓練を実施されましたが、地域との連携を意図したものではありませんでした。			

大項目	中項目	小項目	通番	評価項目	評価結果	
					自己評価	第三者評価
IV利用者保護の観点						
(1) 利用者保護						
	人権等の尊重	31	利用者本位のサービス提供及び高齢者の尊厳の保持に配慮したサービス提供を行っている。	A	A	
	プライバシー等の保護	32	利用者のプライバシーや羞恥心について、常に問題意識をもってサービスの提供を行っている。	A	A	
	利用者の決定方法	33	サービス利用者等の決定を公平・公正に行っている。	A	A	
	(評価機関コメント)		<p>31. 利用者保護の観点が基本理念や運営方針に反映され、虐待防止委員会を毎月開催するほか、年1回虐待防止に係る勉強会を実施されていました。また、事故防止や虐待防止の観点から異常部位シートを作成し、利用者の全身状況を常にチェックされていました。</p> <p>32. プライバシーや羞恥心に配慮した入浴や排泄等のマニュアルを基にサービスの提供を行うことを職員に意識づけできるように、フロア勉強会にて、プライバシーについての勉強会を実施されていました。</p> <p>33. 入所申し込みに対し断らないことを基本として、入所判定会議で利用を決定されていました。また、医療機関での入院の方が適切であると判断された場合は、療養型病院を紹介した事例があり、適切な対応がされていました。</p>			
(2) 意見・要望・苦情への対応						
	意見・要望・苦情の受付	34	利用者の意向（意見・要望・苦情）を広く拾い上げ、収集する仕組みが整備されている。	A	A	
	意見・要望・苦情等への対応とサービスの改善	35	利用者の意向（意見・要望・苦情）に迅速に対応するとともに、サービスの向上に役立っている。	A	A	
	第三者への相談機会の確保	36	公的機関等の窓口相談や苦情を訴えるための方法を、利用者及びその家族に周知している。	B	B	
	(評価機関コメント)		<p>34. 利用者や家族からの要望や苦情ができるだけ多く寄せられるように、投書箱を玄関のほか各フロアに設置されていました。また、気軽に投函できるように、交流スペースにも用紙を設置し、人目につかず書けるように工夫されていました。</p> <p>35. 相談・苦情対応マニュアルに基づき、苦情等の申し出があった場合は報告書を作成し、サービス向上委員会にて取り上げ、議事録とともに全職員に回覧・周知されていました。</p> <p>36. 重要事項説明書に公的機関等の相談窓口を記載し、玄関にも掲示されていました。公的機関以外の第三者の相談窓口が設置されていませんでした。</p>			
(3) 質の向上に係る取組						
	利用者満足度の向上の取組み	37	利用者の満足度を把握し、サービスの質の向上に役立っている。	A	A	
	質の向上に対する検討体制	38	サービスの質の向上に係る検討体制を整備し、運営管理者を含む各部門の全職種の職員が積極的に参加している。	A	A	
	評価の実施と課題の明確化	39	サービス提供状況の質の向上のため、定期的に評価を実施するとともに、評価結果に基づいて課題の明確化を図っている。	A	A	
	(評価機関コメント)		<p>37. 施設生活についてのアンケート及び、施設満足度調査の結果をサービス向上委員会で検討し、回答をフロアや地域交流スペースに掲示されているほか、その後の対応についてもサービス向上委員会で取り上げ、評価されていました。</p> <p>38. 施設長や各職種が参加するサービス向上委員会や、現場視点での業務改善委員会によって、サービス向上に係る検討体制がありました。</p> <p>39. 各フロア、部門、委員会で定めた目標を半期毎に評価し、課題の明確化を図り、それを基に次期の事業計画を作成されていました。</p>			

平成29年度 介護老人保健施設やましろ 施設満足度調査結果

調査対象：平成29年11月末時点での入所者 96名

配布方法：平成29年11月利用分の請求書に添付して家族に配布(H29年12月10日)

回収方法：施設受付に提出または、備え付けの意見箱『皆様の声』に投函(平成30年1月15日締切)

配布数：96

回収数：54

回収率：56.3%

集計結果

1. 施設を利用した目的は何ですか？(複数回答可)

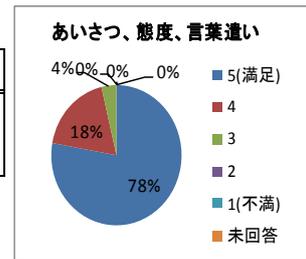
	リハビリ	在宅生活 継続困難	家族の 負担軽減	その他	(その他) ・安全に日常生活できる ・たくさんの人と過ごすことで得られる刺激が本人にとって良いと思いました。
回答数	17	47	26	2	

2. 職員について

(1) あいさつ、態度や言葉遣いはきちんとできていますか。

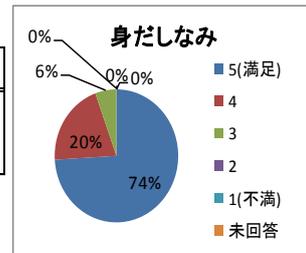
	5(満足)	4	3	2	1(不満)	未回答	合計	平均ポイント
回答数	42	10	2	0	0	0	54	4.7
%	77.8	18.5	3.7	0	0	0	100	

- (ご意見)
- ・個人個人によって違いがあります。
 - ・いつでもにっこりあいさつしていただいで有難いです。
 - ・いつも気持ち良くあいさつしてくださり嬉しく思います。
 - ・出来ていない時もある。



(2) 身だしなみはいかがですか。

	5(満足)	4	3	2	1(不満)	未回答	合計	平均ポイント
回答数	40	11	3	0	0	0	54	4.7
%	74.1	20.4	5.6	0	0	0	100	

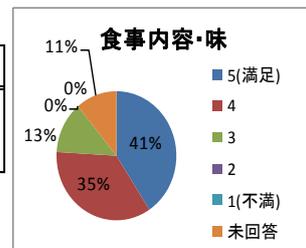


3. 食事・おやつについて

(1) 食事の内容・味はいかがですか。

	5(満足)	4	3	2	1(不満)	未回答	合計	平均ポイント
回答数	22	19	7	0	0	6	54	4.3
%	40.7	35.2	13	0	0	11.1	100	

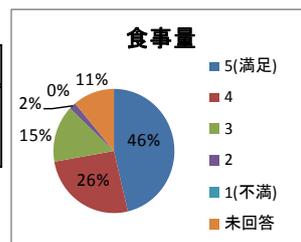
- (ご意見)
- ・冷たい物が苦手です。
 - ・時々食事時に本人に尋ねると“おいしい”と言っている。コーヒータイムを楽しみにしており、寿司も好評です。
 - ・細かくしていただき食べやすいと思います。



(2) 食事の量は適量ですか。

	5(満足)	4	3	2	1(不満)	未回答	合計	平均ポイント
回答数	25	14	8	1	0	6	54	4.3
%	46.3	25.9	14.8	1.9	0	11.1	100	

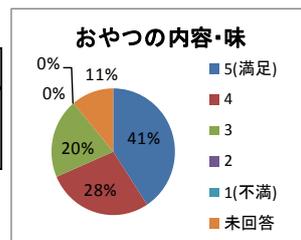
- (ご意見) ・人それぞれですが、個々人の状態を把握されており良いです。
 ・多すぎる。
 ・少し足りない。
 ・体重が少しずつ減ってきています。本人は繊維質を取りすぎると軟便になると言っていて残してしまうようです。
 ・やせも太りもしないので適量。



(3) おやつの内容・味はいかがですか。

	5(満足)	4	3	2	1(不満)	未回答	合計	平均ポイント
回答数	22	15	11	0	0	6	54	4.2
%	40.7	27.8	20.4	0	0	11.1	100	

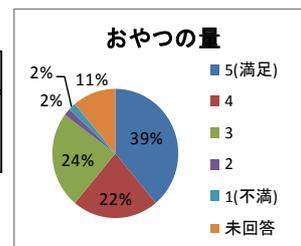
- (ご意見) ・味も良いと思います。
 ・ちょっと甘い。



(4) おやつ量は適量ですか。

	5(満足)	4	3	2	1(不満)	未回答	合計	平均ポイント
回答数	21	12	13	1	1	6	54	4.1
%	38.9	22.2	24.1	1.9	1.9	11.1	100	

- (ご意見) ・人それぞれですが、適量と思います。
 ・少し足りない。
 ・もっと食べたい。

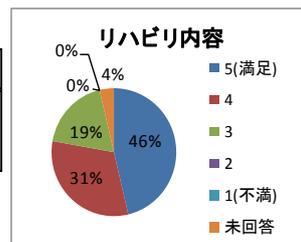


4. リハビリについて

(1) 内容はいかがですか。

	5(満足)	4	3	2	1(不満)	未回答	合計	平均ポイント
回答数	25	17	10	0	0	2	54	4.3
%	46.3	31.5	18.5	0	0	3.7	100	

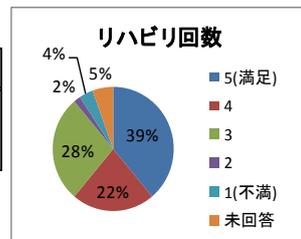
- (ご意見) ・コミュニケーションを図りながらのリハビリで親切です。



(2) 回数はいかがですか。

	5(満足)	4	3	2	1(不満)	未回答	合計	平均ポイント
回答数	21	12	15	1	2	3	54	4.0
%	38.9	22.2	27.8	1.9	3.7	5.6	100	

- (ご意見) ・もう1回くらいあってもよい。
 ・回数を増やしてほしい。(同様の意見他に2名)
 ・毎日のようにしてほしい。足が弱くなる。

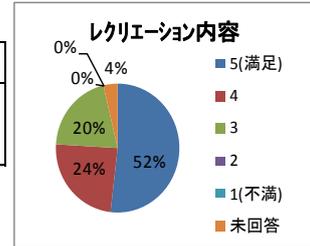


5. レクリエーションについて

(1) 内容はいかがですか。

	5(満足)	4	3	2	1(不満)	未回答	合計	平均ポイント
回答数	28	13	11	0	0	2	54	4.3
%	51.9	24.1	20.4	0	0	3.7	100	

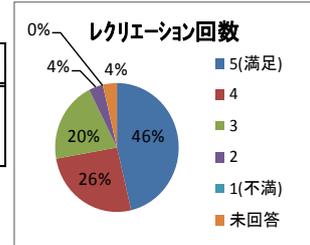
- (ご意見)
- ・施設の方の配慮をすごく感じております。
 - ・本人はこれを楽しみにしているようですが、入所した8月頃に比べ、回数が少なく内容も低下している。
 - ・参加者全員が答えられるよう配慮されており、参加者も努力している。多くしてほしい。



(2) 回数はいかがですか。

	5(満足)	4	3	2	1(不満)	未回答	合計	平均ポイント
回答数	25	14	11	2	0	2	54	4.2
%	46.3	25.9	20.4	3.7	0	3.7	100	

- (ご意見)
- ・カラオケの回数は多いほうがいいです。
 - ・楽しみにしていますが、スタッフが足りなくて少し減っていると聞いています。

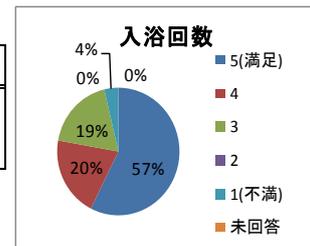


6. 入浴について

(1) 回数はいかがですか。

	5(満足)	4	3	2	1(不満)	未回答	合計	平均ポイント
回答数	31	11	10	0	2	0	54	4.3
%	57.4	20.4	18.5	0	3.7	0	100	

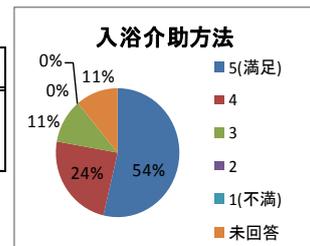
- (ご意見)
- ・(家族回答のため)自分でないから分からないが、本人は入浴を大変喜んでています。



(2) 介助の方法はいかがですか。

	5(満足)	4	3	2	1(不満)	未回答	合計	平均ポイント
回答数	29	13	6	0	0	6	54	4.5
%	53.7	24.1	11.1	0	0	11.1	100	

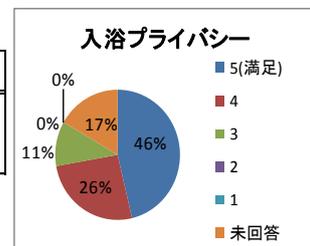
- (ご意見)
- ・スタッフによって個人差があるようです。
 - ・本人が大満足しております。



(3) 入浴の際に恥ずかしくないように配慮されていますか。

	5(満足)	4	3	2	1	未回答	合計	平均ポイント
回答数	25	14	6	0	0	9	54	4.4
%	46.3	25.9	11.1	0	0	16.7	100	

- (ご意見)
- ・清潔にさせていただいて、十分な配慮がされています。

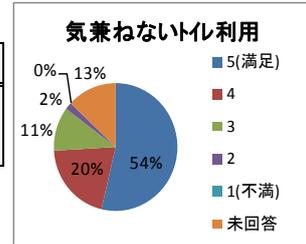


7. 排泄について

(1) トイレを利用したい時に気兼ねなく利用できていますか。

	5(満足)	4	3	2	1(不満)	未回答	合計	平均ポイント
回答数	29	11	6	1	0	7	54	4.4
%	53.7	20.4	11.1	1.9	0	13	100	

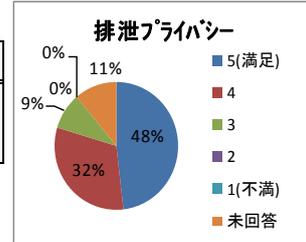
- (ご意見)
- ・オムツのお世話、大変だと思います。ありがたく思っています。
 - ・(家族回答のため)分かりません。
 - ・トイレは使っていません。
 - ・混んでいる時以外は利用できている。
 - ・意思が伝えられないのでご迷惑をおかしています。
 - ・すぐに来てくれない。



(2) 排泄時のプライバシーに配慮されていますか。

	5(満足)	4	3	2	1(不満)	未回答	合計	平均ポイント
回答数	26	17	5	0	0	6	54	4.4
%	48.1	31.5	9.3	0	0	11.1	100	

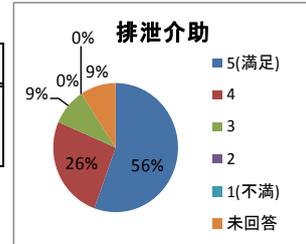
- (ご意見) ・(家族回答のため)分かりません。



(3) 介助の方法はいかがですか。

	5(満足)	4	3	2	1(不満)	未回答	合計	平均ポイント
回答数	30	14	5	0	0	5	54	4.5
%	55.6	25.9	9.3	0	0	9.3	100	

- (ご意見)
- ・本当に良くして頂いており、「ありがとうございます」の一言につきます。
 - ・(家族回答のため)分かりません。

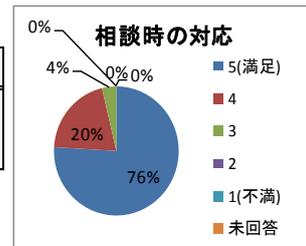


8. 相談・サービス提供書(ケアプラン)について

(1) 相談時の対応はいかがでしたか。

	5(満足)	4	3	2	1(不満)	未回答	合計	平均ポイント
回答数	41	11	2	0	0	0	54	4.7
%	75.9	20.4	3.7	0	0	0	100	

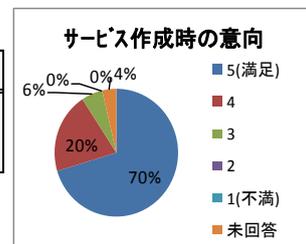
- (ご意見)
- ・親切で丁寧な受け答えでありがたいです。
 - ・親切かつ的確です。
 - ・おおむね満足しています。お忙しい時は相談しにくい。



(2) サービス計画の作成に際して、意向を取り入れてもらえましたか。

	5(満足)	4	3	2	1(不満)	未回答	合計	平均ポイント
回答数	38	11	3	0	0	2	54	4.7
%	70.4	20.4	5.6	0	0	3.7	100	

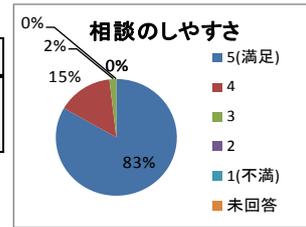
- (ご意見) ・十分ですがケアマネジャーさんの資料作成も大変だと思います。



(3) 職員に相談はしやすいですか。

	5(満足)	4	3	2	1(不満)	未回答	合計	平均ポイント
回答数	45	8	1	0	0	0	54	4.8
%	83.3	14.8	1.9	0	0	0	100	

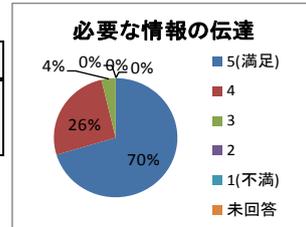
(ご意見) ・メリハリがあり相談がしやすい。
・忙しくされている時は声を掛けにくい。



(4) 職員から必要な情報は伝わっていますか。

	5(満足)	4	3	2	1(不満)	未回答	合計	平均ポイント
回答数	38	14	2	0	0	0	54	4.7
%	70.4	25.9	3.7	0	0	0	100	

(ご意見) ・皆さんが責任を持つての対応が感じられます。
・ケアマネさんから渡される1ヶ月の多岐にわたる情報は、本人の状況を知る上で大いに参考になり、本人にも見せている。

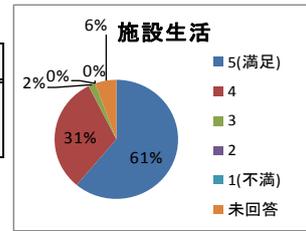


9. 日々の生活について

(1) ここでの生活はいかがですか。

	5(満足)	4	3	2	1(不満)	未回答	合計	平均ポイント
回答数	33	17	1	0	0	3	54	4.6
%	61.1	31.5	1.9	0	0	5.6	100	

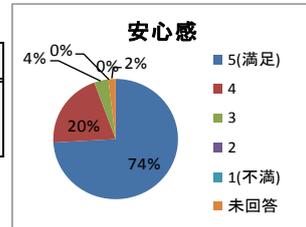
(ご意見) ・明るく生活しております。
・テーブル毎の交流は良いが、全体で交わるような配慮がほしい。



(2) 安心感はいかがですか。

	5(満足)	4	3	2	1(不満)	未回答	合計	平均ポイント
回答数	40	11	2	0	0	1	54	4.7
%	74.1	20.4	3.7	0	0	1.9	100	

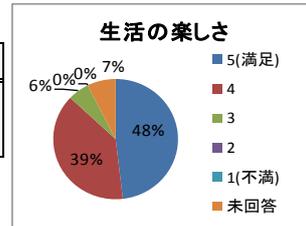
(ご意見) ・私(家族)が入院した時、「ゆっくり治しておいで…」と言ってきて嬉しかった。



(3) ここでの生活は楽しいですか。

	5(満足)	4	3	2	1(不満)	未回答	合計	平均ポイント
回答数	26	21	3	0	0	4	54	4.5
%	48.1	38.9	5.6	0	0	7.4	100	

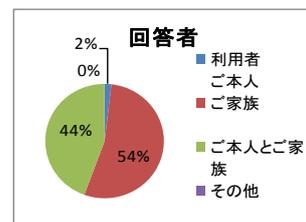
(ご意見) ・入所当時は私(家族)に頼っていたが、今ではグループや他の人との交わりが多くなり、時には無視されることもあります。毎日楽しいと言っている。
・『『本当は家の方がよい』と思っている』と思います。



10. アンケートの回答者について

(1) 回答していただいた方はどなたですか。

	利用者ご本人	ご家族	ご本人とご家族	その他	合計
回答数	1	29	24	0	54
%	1.9	53.7	44.4	0	100



（その他のご意見・ご要望等）

- ・いつもありがとうございます。
 - ・大変感謝しております。今後ともよろしく願います。
 - ・いつもお世話になり感謝しております。本人もとても安心して生活させていただいていると喜んでおります。今後ともよろしく願ひ致します。
 - ・いつもお世話をおかけしています。ありがとうございます。これからもよろしく願ひいたします。
 - ・いつも親切にお世話いただきありがとうございます。
 - ・いつも感謝しています。
 - ・良くしていただき感謝しております。ありがとうございます。
 - ・毎日お世話になりましてありがとうございます。日々感謝の気持ちでいっぱいです。
 - ・何もかもありがたく思っています。少しでも長く置いていただきたいと願っています。
 - ・言葉を失っていますので、大変なお世話を下さっていると存じます。ありがとうございます。
 - ・看護師さん、スタッフの方々の対応もよく、他の利用者さんも生き生きされており、設備面も充実し、安心のできる所だと思ひます。
 - ・母親がお世話になり、大変喜んでおります。今後ともどうぞよろしく願ひします。
 - ・いつも親身なお世話をありがとうございます。職員の方がお忙しくされているのを見ると、いろいろ思うことがあります。本当に大変な中でも笑顔で接してくださっている職員の方を見ると、「すごい！」と感心します。また、家族にも声を掛けてくださるとき、時間がなくても丁寧に答えてくださると本当に頭が下がります。
 - ・いつもお世話になりましてありがとうございます。以前の入所先では文句ばかり言っていたのですが、今は文句も言わず穏やかに過ごしているように見受けられありがたいです。食事やおやつが楽しみのようですが、少し足りないと言ひます。
- ・1階でのおやつ制限について、個別包装したおかきやチョコレート、クッキーの食べきりは許可していただきたい。とても楽しみにしていたのでかわいそうに思ひます。

⇒個別包装のお菓子等であれば、感染症のまん延のリスクも低いと思われませんが、それ以外の食べ物の持ち込みに広がる懸念もございます。当施設は高齢者施設であり、施設内の感染防止を第一に考えておりますので、感染防止対策期間中の食べ物の持ち込み制限は、今後も現状どおり全面禁止とさせていただきます。ご理解とご協力をよろしく願ひいたします。

《食事・おやつについて》

⇒食事の量は、病気の既往歴・身長・体重の推移等からカロリー計算を行い、個別に設定しています。ご希望に添って随時対応させていただいていますが、病状の悪化や体重増加による身体機能低下が予測される場合等是对应しかなる場合もございますので、ご理解をお願い致します。さらにご要望等があるようでしたら、再度ご相談ください。
おやつについては、食事に影響のない量を提供させていただいています。量に対する感じ方は個人差がありますので、皆様のご意見を参考に内容を検討させていただきます。

《リハビリについて》

⇒ご意見、ご要望に応えられるよう、リハビリ環境の充実を図ってまいります。また、老健では、セラピストが行うリハビリ以外にも、ベッドから離れて生活をする中で、更衣・排泄・食事・入浴・レクリエーション・集団体操等、様々な場面を通して『生活リハビリ』を行っております。今後も、施設生活全般を通してご利用者様の身体機能の維持向上に努めてまいります。

《レクリエーションについて》

⇒レクリエーションは、ご利用者の楽しみの一つであり、コミュニケーションだけでなく、身体機能の維持向上や脳の活性化につながる大切な取り組みと考えております。平成29年度は、施設内勉強会でレクリエーションについて取り上げ、レクリエーションの重要性や効果等についても勉強いたしました。感染症の流行等の関係で、レクリエーションができないこともあります。今後もご利用者の皆様が楽しく参加できるようなレクリエーションを企画し、工夫して行っていきたく思っております。

◎暖かいご意見や貴重なご意見をいただき、大変ありがとうございました。今後も安心安全に楽しくお過ごしいただけるよう、施設として取り組んでまいります。今後ともよろしく願ひ致します。

平成29年度 各種データ

- ・【月別】入所者数、短期入所者数、通リハ利用者数（平成29年・28年）
- ・入所・短期利用者居住地別実人数（平成29・28年度）
- ・入所・短期利用者居住地別延べ人数（平成29・28年度）
- ・入所者入所前居所・入所後居所（平成29・28年度）
- ・入所介護サービス費実績一覧（平成29年度）
- ・在宅復帰率（平成29・28年度）
- ・入所稼働率（平成29・28年度）
- ・入所者平均要介護度（平成29・28年度）
- ・介護福祉士割合

平成29年度 月別延べ利用者数

	入 所					1日平均	稼働日
	2階	3階	4階	延利用者			
4月	915	944	938	2,797	93.2	30	
5月	949	1,001	980	2,930	94.5	31	
6月	919	990	966	2,875	95.8	30	
7月	937	995	1,013	2,945	95.0	31	
8月	960	1,008	1,004	2,972	95.9	31	
9月	906	988	962	2,856	95.2	30	
10月	912	981	997	2,890	93.2	31	
11月	955	951	967	2,873	95.8	30	
12月	951	1,008	1,013	2,972	95.9	31	
1月	961	1,008	960	2,929	94.5	31	
2月	863	924	833	2,620	93.6	28	
3月	923	997	931	2,851	92.0	31	
合計	11,151	11,795	11,564	34,510	94.5	365	

短期・予防短期			
延利用者	1日平均	稼働日	
8	0.3	30	
20	0.6	31	
15	0.5	30	
19	0.6	31	
26	0.8	31	
20	0.7	30	
6	0.2	31	
19	0.6	30	
15	0.5	31	
7	0.2	31	
5	0.2	28	
12	0.4	31	
172	0.5	365	

通リハ・予防通リハ			
延利用者	1日平均	稼働日	
293	14.7	20	
290	14.5	20	
316	14.4	22	
275	13.8	20	
293	13.3	22	
275	13.8	20	
285	13.6	21	
260	13.0	20	
246	12.3	20	
241	12.7	19	
265	13.9	19	
291	13.9	21	
3,330	13.6	244	

平成28年度 月別延べ利用者数

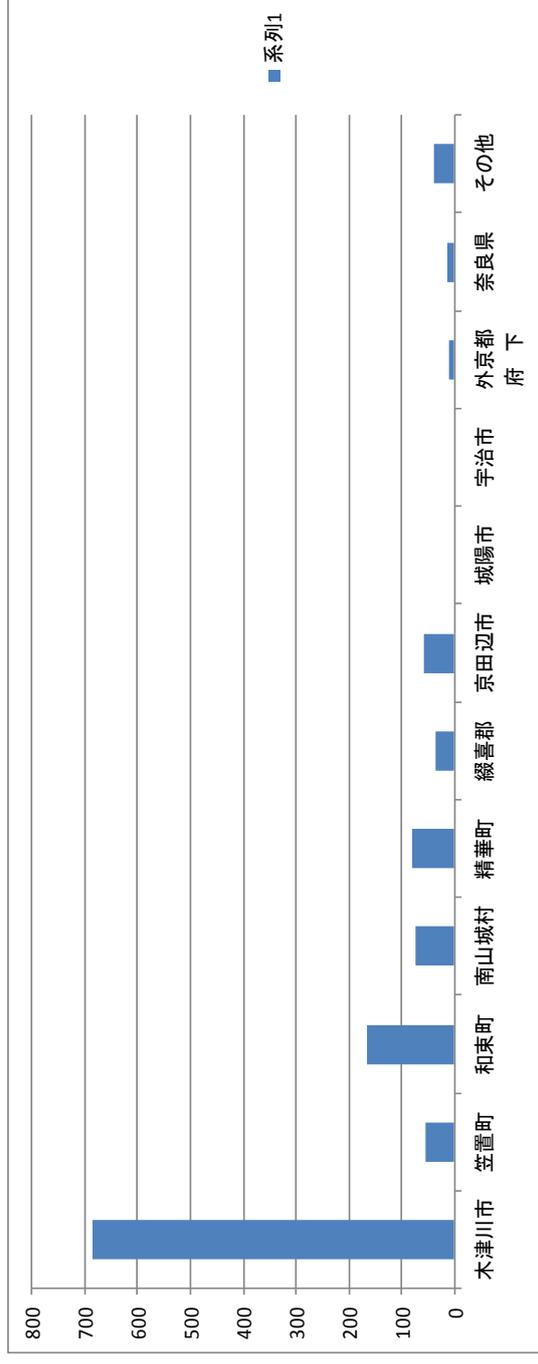
	入 所					延利用者	1日平均	稼働日
	2階	3階	4階					
4月	816	947	768	2,531	84.4	30		
5月	868	934	831	2,633	84.9	31		
6月	856	886	753	2,495	83.2	30		
7月	903	930	821	2,654	85.6	31		
8月	910	915	805	2,630	84.8	31		
9月	894	851	794	2,539	84.6	30		
10月	920	920	827	2,667	86.0	31		
11月	861	883	813	2,557	85.2	30		
12月	874	874	858	2,606	84.1	31		
1月	905	909	908	2,722	87.8	31		
2月	824	873	852	2,549	91.0	28		
3月	930	954	947	2,831	91.3	31		
合計	10,561	10,876	9,977	31,414	86.1	365		

短期・予防短期			
延利用者	1日平均	稼働日	
7	0.2	30	
7	0.2	31	
15	0.5	30	
12	0.4	31	
16	0.5	31	
11	0.4	30	
15	0.5	31	
11	0.4	30	
15	0.5	31	
9	0.3	31	
18	0.6	28	
5	0.2	31	
141	0.4	365	

通リハ・予防通リハ			
延利用者	1日平均	稼働日	
302	15.1	20	
280	14.7	19	
321	14.6	22	
308	15.4	20	
335	15.2	22	
294	14.7	20	
290	14.5	20	
299	15.0	20	
287	15.1	19	
284	14.9	19	
279	14.0	20	
325	14.1	23	
3,604	14.8	244	

平成29年度 地区別 実入所者数(入所および短期入所)

	木津	山城	加茂	木津川市	笠置町	和束町	南山城村	精華町	綴喜郡	京田辺市	城陽市	宇治市	外京郡 府下	奈良県	その他	合計	構成市町 村比率	相楽比率
4月	22	11	23	56	6	14	6	8	3	5	0	0	0	1	3	102	80.4	88.2
5月	23	10	24	57	6	14	6	7	3	5	0	0	0	1	3	102	81.4	88.2
6月	21	11	25	57	6	14	6	6	3	5	0	0	0	1	4	102	81.4	87.3
7月	21	11	26	58	5	15	6	6	3	5	0	0	0	2	4	104	80.8	86.5
8月	21	10	26	57	5	15	6	7	3	5	0	0	0	1	4	103	80.6	87.4
9月	21	10	26	57	4	14	6	7	3	5	0	0	0	1	4	101	80.2	87.1
10月	19	10	26	55	4	13	6	7	3	5	0	0	2	1	3	99	78.8	85.9
11月	21	10	26	57	4	13	6	7	3	5	0	0	2	1	3	101	79.2	86.1
12月	21	10	27	58	4	14	6	7	3	5	0	0	1	1	3	102	80.4	87.3
1月	21	10	27	58	4	14	6	6	3	4	0	0	1	2	3	101	81.2	87.1
2月	21	10	27	58	3	12	6	5	3	4	0	0	2	1	3	97	81.4	86.6
3月	20	10	27	57	3	15	6	7	3	4	0	0	2	1	3	101	80.2	87.1
合計	252	123	310	685	54	167	72	80	36	57	0	0	10	14	40	1,215	80.5	87.1
累計比率%	20.7	10.1	25.5	56.4	4.4	13.7	5.9	6.6	3.0	4.7	0.0	0.0	0.8	1.2	3.3	100.0	80.5	87.1

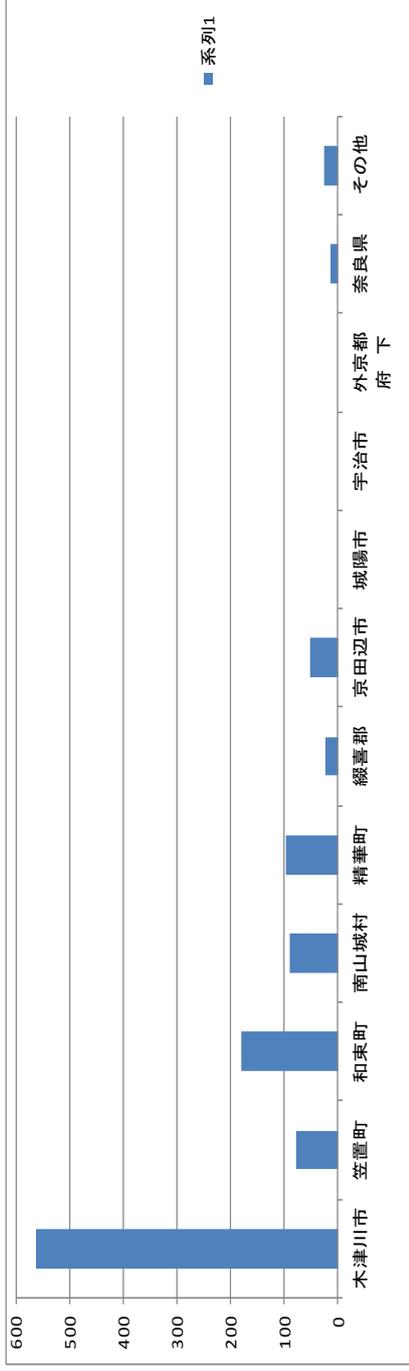


平成28年度 地区別 実入所者数(入所および短期入所)

	(人)										(%)		相乗比率					
	本津	山城	加茂	木津川市	笠置町	和東町	南山城村	精華町	綴喜郡	京田辺市	城陽市	宇治市		外京都府下	奈良県	その他	合計	構成市町村比率
4月	12	12	23	47	5	15	8	7	2	4	0	0	0	1	1	90	83.3	91.1
5月	11	13	23	47	5	15	8	7	2	4	0	0	0	1	1	90	83.3	91.1
6月	12	12	23	47	6	15	9	7	2	4	0	0	0	1	2	93	82.8	90.3
7月	12	11	23	46	6	16	9	7	1	4	0	0	0	1	2	92	83.7	91.3
8月	13	10	21	44	6	16	8	8	1	5	0	0	0	1	2	91	81.3	90.1
9月	14	9	21	44	8	15	8	9	1	5	0	0	0	1	2	93	80.6	90.3
10月	14	8	20	42	7	17	8	9	1	5	0	0	0	1	3	93	79.6	89.2
11月	16	9	21	46	7	16	7	9	2	4	0	0	0	1	3	95	80.0	89.5
12月	16	9	22	47	7	14	6	8	2	4	0	0	0	1	2	91	81.3	90.1
1月	18	9	22	49	8	14	7	8	2	4	0	0	0	1	2	95	82.1	90.5
2月	19	10	21	50	7	14	6	10	3	4	0	0	0	1	3	98	78.6	88.8
3月	21	10	22	53	6	13	6	8	3	4	0	0	0	1	3	97	80.4	88.7
合計	178	122	262	562	78	180	90	97	22	51	0	0	0	12	26	1,118	81.4	90.1
累計比率%	15.9	10.9	23.4	50.3	7.0	16.1	8.1	8.7	2.0	4.6	0.0	0.0	0.0	1.1	2.3	100.0	81.4	90.1

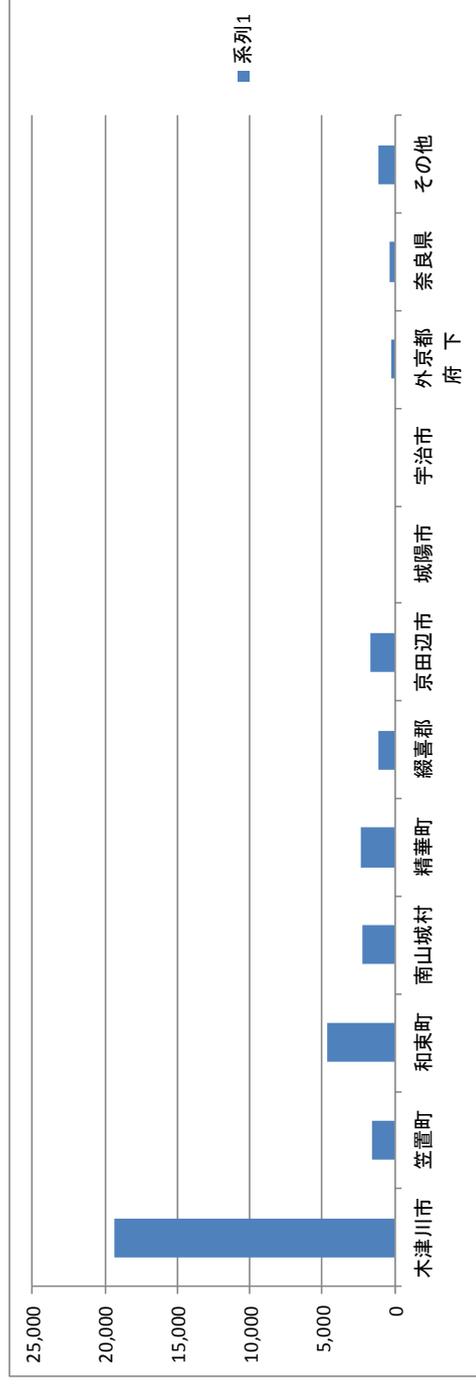
出典
総務府統計局
平成27年国勢調査

	本津川市	笠置町	和東町	南山城村	合計
構成市町村中の入所者割合	61.8%	8.6%	19.8%	9.9%	100.0%
構成市町村中総人口割合	562	78	180	90	910
構成市町村中65歳以上人口割合	90.1%	1.7%	4.9%	3.3%	100.0%
構成市町村中75歳以上人口割合	72840	1368	3956	2652	80816
構成市町村中85歳以上人口割合	83.3%	3.1%	8.0%	5.5%	100.0%
構成市町村中総人口割合	16648	627	1606	1105	19986
構成市町村中75歳以上人口割合	80.3%	4.0%	9.3%	6.4%	100.0%
構成市町村中85歳以上人口割合	6823	344	792	543	8502
構成市町村中総人口割合	81.3%	3.6%	9.1%	5.9%	100.0%
構成市町村中総人口割合	2116	95	238	154	2603



平成29年度 地区別 延べ入所者数（入所および短期入所）

	木津	山城	加茂	木津川市	笠置町	和束町	南山城村	精華町	綴喜郡	京田辺市	城陽市	宇治市	外京都府下	奈良県	その他	合計	構成市町村比率	相乗比率
4月	594	309	623	1,526	180	375	180	200	90	134	0	0	0	30	90	2,805	80.6	87.7
5月	587	310	692	1,589	186	425	186	192	93	155	0	0	0	31	93	2,950	80.9	87.4
6月	540	316	732	1,588	164	420	180	161	90	150	0	0	0	30	107	2,890	81.4	87.0
7月	571	320	732	1,623	155	439	186	186	93	155	0	0	0	27	100	2,964	81.1	87.3
8月	586	310	758	1,654	142	426	186	187	93	155	0	0	0	31	124	2,998	80.3	86.6
9月	574	298	743	1,615	120	381	180	210	90	150	0	0	0	30	100	2,876	79.8	87.1
10月	574	268	764	1,606	124	372	186	217	93	155	0	0	19	31	93	2,896	79.0	86.5
11月	602	277	748	1,627	90	390	180	210	90	150	0	0	35	30	90	2,892	79.1	86.3
12月	631	284	792	1,707	111	401	186	204	93	130	0	0	31	31	93	2,987	80.5	87.3
1月	651	281	761	1,693	109	383	186	186	93	124	0	0	31	38	93	2,936	80.8	87.1
2月	588	254	663	1,505	84	336	168	168	84	112	0	0	56	28	84	2,625	79.7	86.1
3月	596	270	757	1,623	93	352	186	206	93	124	0	0	62	31	93	2,863	78.7	85.9
合計	7,094	3,497	8,765	19,356	1,558	4,700	2,190	2,327	1,095	1,694	0	0	234	368	1,160	34,682	80.2	86.9
累計比率%	20.5	10.1	25.3	55.8	4.5	13.6	6.3	6.7	3.2	4.9	0.0	0.0	0.7	1.1	3.3	100.0	80.2	86.9

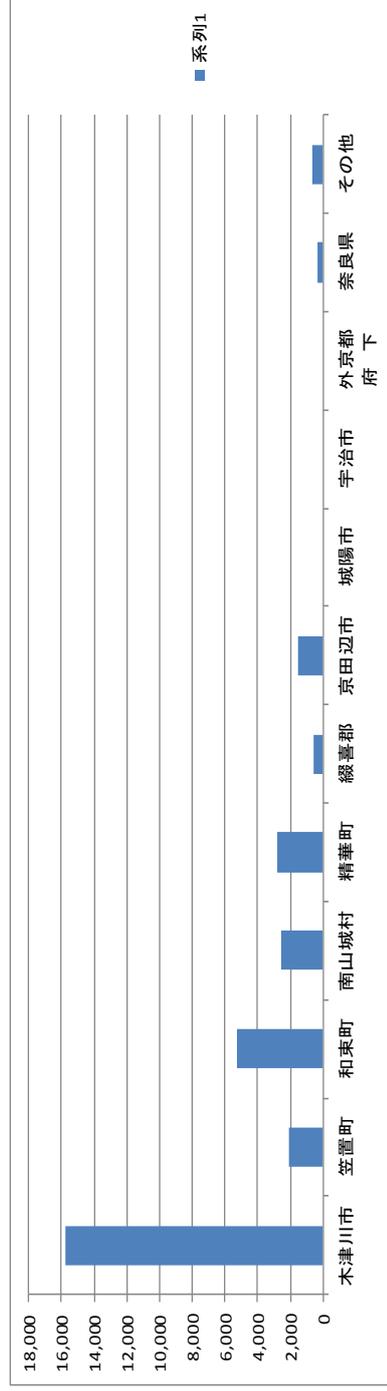


平成28年度 地区別 延べ入所者数 (入所および短期入所)

											(人)		(%)					
	木津	山城	加茂	木津川市	笠置町	和東町	南山城村	精華町	経喜郡	京田辺市	城陽市	宇治市	外京都府下	奈良県	その他	合計	構成市町村比率	相乘比率
4月	334	332	640	1,306	150	424	214	210	60	114	0	0	0	30	30	2,538	82.5	90.8
5月	327	380	679	1,386	155	440	221	217	35	124	0	0	0	31	31	2,640	83.4	91.6
6月	317	320	632	1,269	151	450	231	210	17	120	0	0	0	30	32	2,510	83.7	92.1
7月	345	314	632	1,291	164	493	253	217	31	124	0	0	0	31	62	2,666	82.6	90.7
8月	351	290	623	1,264	166	486	248	226	31	132	0	0	0	31	62	2,646	81.8	90.3
9月	355	241	586	1,182	169	426	240	263	30	150	0	0	0	30	60	2,550	79.1	89.4
10月	422	248	545	1,215	194	492	230	279	31	134	0	0	0	31	76	2,682	79.5	89.9
11月	429	233	573	1,235	188	453	174	251	46	120	0	0	0	30	71	2,568	79.8	89.6
12月	496	209	619	1,324	189	404	186	248	62	124	0	0	0	31	53	2,621	80.2	89.7
1月	525	264	623	1,412	198	414	184	248	62	124	0	0	0	31	58	2,731	80.8	89.9
2月	525	272	563	1,360	190	379	168	204	69	112	0	0	0	28	57	2,567	81.7	89.6
3月	572	310	607	1,489	186	403	186	231	93	124	0	0	0	31	93	2,836	79.8	88.0
合計	4,998	3,413	7,322	15,733	2,100	5,264	2,535	2,804	567	1,502	0	0	0	365	685	31,555	81.2	90.1
累計比率%	15.8	10.8	23.2	49.9	6.7	16.7	8.0	8.9	1.8	4.8	0.0	0.0	0.0	1.2	2.2	100.0	81.2	90.1

	木津川市	笠置町	和東町	南山城村	合計
構成市町村中の入所者割合	61.4%	8.2%	20.5%	9.9%	100.0%
構成市町村中総人口割合	15733	2100	5264	2535	25632
構成市町村中65歳以上人口割合	90.1%	1.7%	4.9%	3.3%	100.0%
構成市町村中75歳以上人口割合	72840	1368	3956	2652	80816
構成市町村中85歳以上人口割合	83.3%	3.1%	8.0%	5.5%	100.0%
構成市町村中総人口割合	16648	627	1606	1105	19986
構成市町村中75歳以上人口割合	80.3%	4.0%	9.3%	6.4%	100.0%
構成市町村中85歳以上人口割合	6823	344	792	543	8502
構成市町村中総人口割合	81.3%	3.6%	9.1%	5.9%	100.0%
構成市町村中85歳以上人口割合	2116	95	238	154	2603

出典
総理府統計局
平成27年国勢調査



平成29年度 入退所状況一覧

	入所				退所				(入所前の居所)				(退所後の居所)				月末時点 (23:59) での入所 者数	1日平均入 所者数(短 期含む)
	(山城病院)	(家庭)	(老健)	(その他 医療機関)	(山城病院 へ入院)	(家庭)	(老健)	(特養)	(その他 医療機関)	(その他)	(山城病院)	(家庭)	(老健)	(特養)	(その他 医療機関)	(その他)		
4月	7	2	1	0	4	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	95	93.5
5月	4	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	95	95.2
6月	6	2	1	1	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	1	97	96.3
7月	5	3	1	1	0	0	0	0	0	2	1	0	1	0	0	1	97	95.6
8月	5	2	0	1	2	0	0	0	0	4	0	0	0	1	0	0	97	96.7
9月	1	1	0	0	0	0	0	0	0	4	2	0	0	0	0	1	91	95.9
10月	8	6	1	0	1	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	96	93.4
11月	3	2	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	97	96.4
12月	5	4	0	0	1	0	0	0	0	3	0	0	1	0	0	0	98	96.4
1月	1	0	0	1	0	0	0	0	0	5	0	0	1	0	0	0	92	94.7
2月	4	3	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	93	93.8
3月	5	5	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	1	1	0	0	93	92.4
合計	54	33	6	4	11	0	4	11	0	54	3	1	9	5	4			95.0
(率)		61%	11%	7%	20%	0%				59%	6%	2%	17%	9%	7%			

平成28年度 入退所状況一覧

	入所				退所	(退所後の居所)				月末時点 (23:59) での入所 者数	1日平均入 所者数(短 期含む)	
	(山城病院) へ入院)	(家庭)	(老健)	(その他 医療機関)		(山城病院 へ入院)	(家庭)	(老健)	(特養)			(その他 医療機関)
4月	6	5	1	0	0	5	3	0	1	0	1	84.6
5月	3	2	0	0	1	0	2	2	0	0	0	85.2
6月	6	4	2	0	0	5	2	0	2	0	1	83.7
7月	6	3	2	0	1	0	2	0	1	2	0	86.0
8月	2	0	1	0	1	0	3	0	0	0	0	85.4
9月	5	4	0	1	0	6	4	0	2	0	0	85.0
10月	6	5	0	0	1	0	1	1	0	0	0	86.5
11月	8	5	1	0	2	10	6	2	0	2	0	85.6
12月	4	3	1	0	0	4	4	0	0	0	0	84.5
1月	9	4	2	0	3	4	2	0	1	1	0	88.1
2月	6	3	0	0	3	3	1	0	2	0	0	91.7
3月	2	0	1	0	0	3	2	0	1	0	0	91.5
合計	63	38	11	2	12	55	32	5	11	5	2	86.5
(率)		60%	17%	3%	19%	0%	58%	9%	20%	9%	4%	

介護サービス費実績一覧

サービス内容	H29/ 4	H29/ 5	H29/ 6	H29/ 7	H29/ 8	H29/ 9	H29/ 10	H29/ 11	H29/ 12	H30/ 1	H30/ 2	H30/ 3	算定回数 合計
	算定回数	算定回数	算定回数	算定回数	算定回数	算定回数							
保 I i 1	120	124	118	99	93	90	93	90	93	93	78	86	1,177
保 I i 2	120	93	90	63	124	108	89	86	83	92	84	93	1,125
保 I i 3	175	241	240	282	279	270	253	243	240	214	195	223	2,855
保 I i 4	260	245	244	265	223	210	232	222	234	248	269	310	2,962
保 I i 5	79	86	90	76	93	120	124	120	124	102	72	62	1,148
保 I iii 1	90	62	97	93	93	69	62	30	31	0	0	0	627
保 I iii 2	510	568	509	569	589	600	620	630	609	651	560	635	7,050
保 I iii 3	761	865	910	918	861	778	762	814	928	896	784	812	10,089
保 I iii 4	578	544	485	481	562	542	549	569	558	556	508	509	6,441
保 I iii 5	100	93	90	93	45	60	93	60	62	62	64	110	932
サービス提供体制強化加算 I (口)	2,793	2,921	2,873	2,939	2,902	2,847	2,877	2,864	2,962	2,914	2,614	2,840	34,406
夜勤職員配置加算	2,793	2,921	2,873	2,939	2,962	2,847	2,877	2,864	2,962	2,914	2,614	2,840	34,406
口腔衛生管理体制加算	99	98	100	101	100	98	96	98	99	98	95	96	1,178
認知症情報提供加算	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2
地域連携診療計画情報提供加算	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
短期集中リハビリテーション加算	132	165	172	134	115	71	76	63	65	56	38	35	1,122
栄養マネジメント加算	2,793	2,921	2,873	2,939	2,962	2,847	2,877	2,864	2,962	2,914	2,614	2,840	34,406
療養食加算	774	806	827	878	905	866	871	792	860	865	722	722	9,888
経口維持加算 I	9	9	11	11	12	11	11	11	12	11	12	12	132
外泊時費用	1	3	0	1	4	4	5	5	3	10	1	2	39
初期加算	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30
入所前後訪問指導加算 II	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
退所時指導加算	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
訪問看護指示加算	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
退所時情報提供加算	0	1	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	5
退所前連携加算	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
退所前指導加算	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
所定疾患療養費	9	1	9	18	14	0	0	0	7	0	7	0	65

在宅復帰率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
平成29年度	総退所人数	4	5	3	5	5	7	3	4	6	3	6	4.5
	うち在宅復帰人数	0	1	1	2	0	2	0	0	0	0	0	0.5
	在宅復帰率(%) 単月	0.0	20.0	33.3	40.0	0.0	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.2
	在宅復帰率(%) 6カ月平均	11.1	7.1	4.3	9.1	17.4	16.0	20.7	21.4	19.2	14.8	7.1	7.7
平成28年度	総退所人数	5	4	5	5	3	6	3	4	4	3	3	4.6
	うち在宅復帰人数	1	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0.6
	在宅復帰率(%) 単月	20.0	50.0	20.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	11.9
	在宅復帰率(%) 6カ月平均	13.0	18.2	24.0	18.5	13.8	14.8	14.5	15.4	12.5	9.7	10.0	14.5

入所稼働率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
平成29年度(%)	94	95	96	96	97	96	93	96	96	95	94	92	95
平成28年度(%)	85	85	84	86	85	85	87	86	85	88	92	92	87

※ ショートステイ含む

入所者平均要介護度

	性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
平成29年度	男	3.2	3.1	3.1	3.2	3.3	3.3	3.3	3.2	3.3	3.3	3.3	3.2	3.2
	女	3.1	3	3	3	3	3	3.1	3	3	3.1	3.1	3.1	3
	平均	3.1	3.1	3	3	3.1	3	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1
平成28年度	男	3.1	3.3	3.4	3.3	3.2	3.3	3.2	3.1	3.2	3.1	3	3.1	3.2
	女	2.8	2.9	2.9	2.8	2.9	2.9	3.1	3	3.1	3.2	3.1	3.1	3
	平均	2.8	3	3	2.9	3	3	3.1	3.1	3.1	3.2	3.1	3.1	3

介護福祉士割合

年度	介護職員数(平均)	うち、介護福祉士数(平均)	介護福祉士割合
平成29年度	42.4人	25.9人	61.0%
平成28年度	42.5人	24.9人	58.6%

平成29年度決算状況

1. 利用者数等の状況

	平成29年度	平成28年度	増減 (A-B)	増減率 (C/B)
	A	B	C	D
年延入所者数	34,510	31,414	3,096	9.9
1日平均入所者数	94.5	86.1	8.4	9.8
施設療養収益(円)	420,537,146	377,333,996	43,203,150	11.4
利用者1人1日当り平均(円)	12,186	12,012	174	1.4
年延短期入所者数	172	141	31	22.0
1日平均短期入所者数	0.5	0.4	0.1	25.0
短期入所療養収益(円)	2,206,189	1,904,660	301,529	15.8
利用者1人1日当り平均(円)	12,827	13,508	△681	△5.0
年延通所リハビリ者数	3,330	3,604	△274	△7.6
1日平均通所リハビリ者数	13.6	14.8	△1.2	△8.1
通所リハビリ療養収益(円)	37,347,912	40,550,198	△3,202,286	△7.9
利用者1人1日当り平均(円)	11,216	11,251	△35	△0.3

2. 収益的収支の状況

科目	平成29年度(A)		平成28年度(B)		比較	
	金額	総対支出比	金額	総対支出比	増減(A)-(B)	(A)-(B) (B)
療養収益	477,836,280	91.3	435,801,297	89.4	42,034,983	9.6
施設療養収益	420,537,146	80.4	377,333,996	77.4	43,203,150	11.4
短期入所療養収益	2,206,189	0.4	1,904,660	0.4	301,529	15.8
通所リハビリ療養収益	37,347,912	7.1	40,550,198	8.3	△3,202,286	△7.9
その他療養収益	17,745,033	3.4	16,012,443	3.3	1,732,590	10.8
療養外収益	48,857,304	9.3	52,510,354	10.8	△3,653,050	△7.0
他会計繰入金	23,165,000	4.4	26,765,000	5.5	△3,600,000	△13.5
長期前受戻入	25,575,381	4.9	25,575,381	5.3	0	0.0
その他療養外収益	116,923	0.0	169,973	0.0	△53,050	△31.2
計	526,693,584	100.6	488,311,651	100.2	38,381,933	7.9
療養費用	491,628,906	93.9	451,527,581	92.7	40,101,325	8.9
給与費	337,928,105	64.5	300,205,301	61.6	37,722,804	12.6
材料費	41,663,035	8.0	37,536,187	7.7	4,126,848	11.0
経費	81,351,581	15.5	84,419,744	17.3	△3,068,163	△3.6
減価償却費	30,408,066	5.8	28,699,806	5.9	1,708,260	6.0
資産減耗費		0.0		0.0	0	-
資産減耗費	1,310	0.0	321,699	0.1	△320,389	△99.6
研究研修費	276,809	0.1	344,844	0.1	△68,035	△19.7
療養外費用	31,813,192	6.1	35,674,282	7.3	△3,861,090	△10.8
支払利息及び企業債取扱諸	18,874,092	3.6	22,625,768	4.6	△3,751,676	△16.6
長期前払消費税勘定	2,905,120	0.6	2,905,120	0.6	0	0.0
その他療養外費用	10,033,980	1.9	10,143,394	2.1	△109,414	△1.1
特別損失	0	0.0	0	0.0	0	-
計	523,442,098	100.0	487,201,863	100.0	36,240,235	7.4
純損益	3,251,486		1,109,788		2,141,698	
前年度繰越欠損金	337,727,658		338,837,446		△1,109,788	
当年度未処理欠損金	334,476,172		337,727,658		△3,251,486	

歴代施設長

年代	氏名	就任年月日	退任年月日	備考
初代	岩城 雅美	平成19年3月	平成24年12月	
2	赤坂 裕三	平成25年1月		

歴代副施設長

年代	氏名	就任年月日	退任年月日	備考
初代	大溝 明実	平成28年4月		
〃	中西 康夫	平成28年4月		兼事務長

歴代事務長

年代	氏名	就任年月日	退任年月日	備考
初代	竹本 正雄	平成19年3月	平成20年3月	
2	塚本 昌弘	平成20年4月	平成21年3月	
3	竹本 正雄	平成21年4月	平成22年3月	
4	小西 豊三	平成22年4月	平成23年3月	
5	馬 喜美子	平成23年4月	平成28年3月	
6	中西 康夫	平成28年4月		兼副施設長

歴代看護・介護部長

年代	氏名	就任年月日	退任年月日	備考
初代	岡本 環	平成19年3月	平成19年6月	
2	坂本 朱美	平成19年7月	平成22年2月	
3	小林 藤子	平成22年3月	平成27年3月	
4	坂本 朱美	平成27年4月		

(平成29年4月1日現在)